



新毎日

10月28日(日)

2018年(平成30年)

発行所：大阪市北区梅田3丁目4番5号
〒530-8251 電話(06)6345-1551

毎日新聞大阪本社

乳がん克服「生き直すチャンス」



キャンドルに火をともし宮崎ますみさん(中央右)と梅村定司医師(同左) 九度山町の慈尊院で

宮崎ますみさんが講演 橋本

乳がんの早期発見などの大切さを呼びかける「乳がんいのちプロジェクト・市民公開講座」が27日、橋本市保健福祉センターなどであり、女優やセラピストなどとして幅広く活躍している宮崎ますみさんが自身の乳がん体験を基に講演した。

宮崎さんは2005年に乳がんの宣告を受け、手術や投薬治療などに取り組

んだ。講演では、乳がんから積極的に自分を救うことに専念したと振り返り、「がんは自分を育て、生き直すチャンスを与えてくれた最高のギフト。治療だけに意識を向けるのではなく、自分の人生をどうしたいかについて考えることが大事」と語った。

紀和病院・紀和プレスト(乳腺)センター長の梅村定司医師は「これで

いいのか、乳がん事情」のテーマで講演。「がんに関する正しい情報を見極め、確実な治療の大切さを理解してほしい」と指摘した。

この後、乳がん平癒祈願で知られる慈尊院(九度山町)で、乳がん早期発見のシンボルカラー・ピンクにちなむ境内のライトアップが行われ、宮崎さんと参加者らが乳がん克服を願ってキャンドルに火をともした。

【松野和生】